



大勢の関係者が見守る中、自己記録に挑む選手たち  
(29日午後、西階陸上競技場)

# 実業団・高校生ランナーが集結

4/30

## 延岡で記録会 自己記録に挑戦

大型連休最初の日曜日となった29日、延岡市西階陸上競技場で毎年恒例の陸上・春季延岡記録会(同市協会主催)が行われた。旭化成、宮崎銀行をはじめ九州各地の実業団、高校から約400人のランナーが自己記録に挑んだ。

加者が増えている。晴天の下、午後2時30分から6時ごろまで、小学生から一般までの計15レース。保護者やファンがトラックを取り囲んで熱い声援を送った。

第29回GGNは5月5日、同競技場である。

「ゴールデンゲームズ in のべおか (GGN)」



延岡市の妙見湾で行われた貝掘りデーは、市内外からの多くの家族連れでにぎわった（29日）

# GW 2018— GW 点 描

大型連休2日目の29日も真っ青な空に恵まれ、延岡市の妙見湾で開かれた潮干狩り「貝掘りデー」（同市漁業協同組合主催）は、市内外から訪れた大勢の家族連れなどでにぎわった。

引き潮の時間帯に合わせて行われ、湾内に出現した干潟に入った参加者は、スコップや熊手などをを使って砂を掘り返してはアサリやハマグリ、オキシジミなどを採した。

中には、手提げの籠や袋いっぱい貝を採り、満足そうな笑顔を浮かべる家族も。また、子どもたちは、泥んこになりながら干潟にすむヤドカリなどの小さな海の生物と戯れ、歓声を上げていた。

延岡市内から家族5人で参加した自営業の阿部龍太さん（36）は「昨年も来ました。きょうは暑すぎず風も吹いて気持ちいいですね。自然や海の生きものとふれあう機会が少ないので、子どもたちもテンションが上がっています」と笑顔だった。

## 貝掘りデー 楽しむ

家族連れでにぎわう  
延岡・妙見湾